

令和5年度参加型予算制度モデル実施における区民等からの事業提案等について

1 テーマ及び要件

令和5年度のテーマは「森林環境譲与税基金」の使い道について区民等から事業提案を募集した。提案事業の要件は、原則として、以下①から③までの全ての要件を満たすものとした。

- ① 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（平成31年法律第3号）第34条第1項に掲げる施策（間伐等の森林整備関係、人材育成・担い手対策、木材利用・普及啓発）に該当するもの
- ② 1事業につき2,000万円以内のもの
- ③ 単年度事業であるもの

その他、詳細は「令和5年度参加型予算制度モデル実施要項」のとおり。

2 事業提案の募集期間

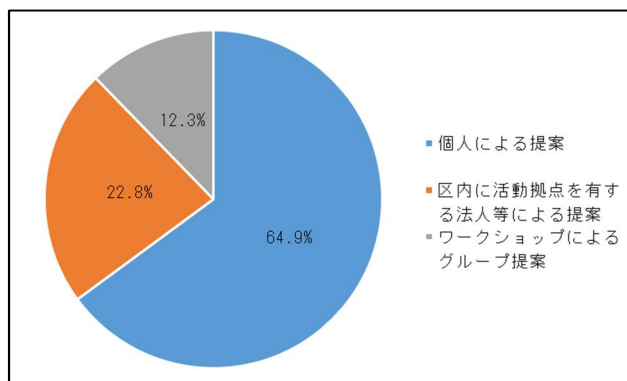
令和5年6月15日～7月17日

3 受付方法

インターネット又は郵送

4 事業提案の件数

提案者の属性	提案件数	割合
個人による提案	37	64.9%
区内に活動拠点を有する法人等による提案	13	22.8%
ワークショップによるグループ提案	7	12.3%
合計	57	

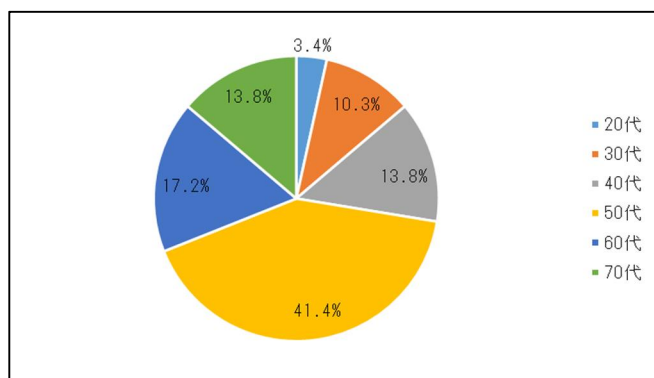


5 提案者の内訳

提案者の内訳	提案者数	割合
区内に住所がある	29	74.4%
区内へ通勤・通学をしている	0	0.0%
区内に活動拠点を有する法人・グループ	10	25.6%
合計	39	

6 提案者の年代

提案者の年代	人数	割合
20代	1	3.4%
30代	3	10.3%
40代	4	13.8%
50代	12	41.4%
60代	5	17.2%
70代	4	13.8%
合計	29	



7 投票事業の選定

判断内容	件数
実施「可」と判断した事業提案	18
実施「不可」と判断した事業提案	39

実施「可」と判断した事業提案について、修正・変更または提案を統合した結果、10事業として区民投票に付した。

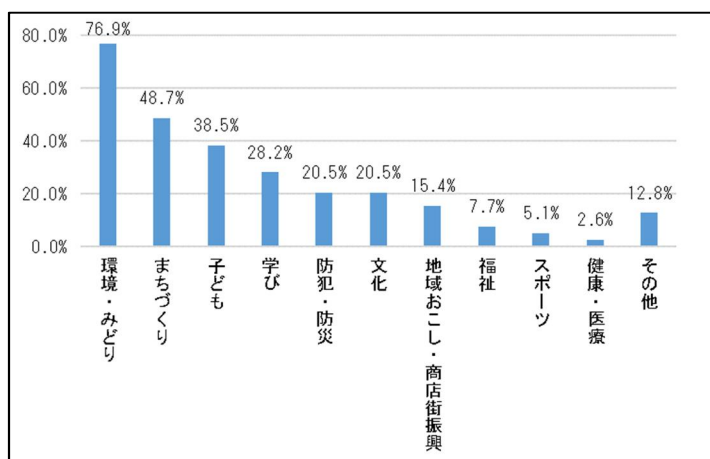
なお、区民等から受け付けた提案（全文）と区の考え方は区 HP に掲載している。
https://www.city.suginami.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/089/149/r5_zenbun_kunokangaekata.pdf

8 提案時に実施したアンケート項目集計結果

令和6年度以降は令和5年度とは別のテーマで、提案を募集することを検討しています。
どのようなテーマがあると良いか、あなたの考えに近いものを3つまで選んでください。

令和6年度モデル実施希望のテーマ【アンケート・3つまで複数回答可】

実施してほしいテーマ	回答数	割合
環境・みどり	30	76.9%
まちづくり	19	48.7%
子ども	15	38.5%
学び	11	28.2%
防犯・防災	8	20.5%
文化	8	20.5%
地域おこし・商店街振興	6	15.4%
福祉	3	7.7%
スポーツ	2	5.1%
健康・医療	1	2.6%
その他	5	12.8%
回答者数	39	



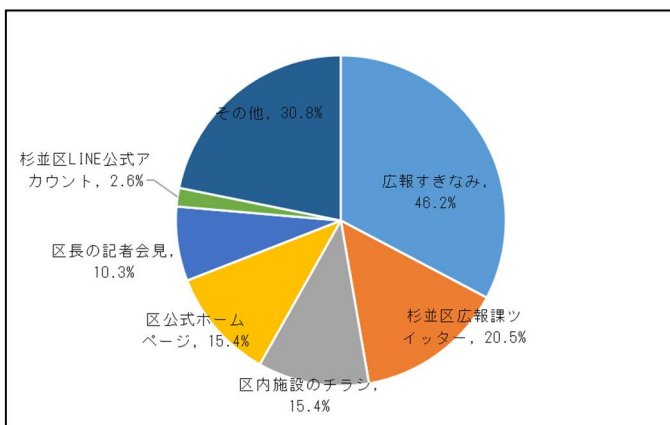
「その他」の記載内容

学校教育
区の制度や意思決定プロセス
気候対策、区内の生態系保全、いじめ対策
気候変動、プラスチック汚染

杉並区民における参加型予算制度について、何で知りましたか。当てはまるものを全て選択してください。

参加型予算について何で知ったか【アンケート・複数回答可】

参加型予算について何で知ったか	回答数	割合
広報すぎなみ	18	46.2%
杉並区広報課ツイッター	8	20.5%
区内施設のチラシ	6	15.4%
区公式ホームページ	6	15.4%
区長の記者会見	4	10.3%
杉並区LINE公式アカウント	1	2.6%
その他	12	30.8%
回答者数	39	



「その他」の記載内容

友人・知人から
区長のツイッター
区議会議員のツイッター
地域活動仲間から
杉並区環境団体連絡会における杉並区からのお知らせ
すぎなみ協働プラザから案内
地域の環境活動コミュニティからの情報共有
聴つくオフ・ミーティング
参加型予算ワークショップに参加

参加型予算の取組に関するご意見（自由記載）

※原則として、全文掲載しています。

これはとてもいい取り組みだと思います。今回は森林環境剰余税を使ってで、森林環境についてでしたが、目的関係なく募った予算の取り方ができれば、いろんな方面での意外なアイデアが出てくるのでは、と思います。

このような参加機会の確保は非常に重要だと思います。私は Twitter で締め切り前日に本企画の存在を知りましたが、広報の掲載があったでしょうか。見落としていたかもしれません。区立の保育園、小中学校などでの配布物に区民の政策参加の機会などは掲載してもいいかもしれません。また中学校などで、このような企画に実際提出してみる授業があると政治や政策に参加する方法の理解を広げる機会となってよいのではないのでしょうか。

区民として、直接提案できるこのような取組は素晴らしいと思います。

参加型予算は初めて知りました。こうして区民が参加できるのはいい取り組みだと思います”公園のリニューアルを一緒に考えよう！一多世代が利用できる公園づくり”のワークショップにも参加していますが、このワークショップと関連して考えることができるのではと思います。

公園内のベンチ、テーブル、東屋、東屋の屋根、遊歩道のウッドチップなど間伐材を利用して作れると思います。

また、地域の小中学生が関われば（例えば、ベンチのペンキ塗りやウッドチップづくりなど）親や地域の大人も森林環境税、森林環境贈与税に関心を持てると思います。

ほかの分野でも参加型予算のテーマになる事業があると思うのでぜひ今後も区民参加を推し進めてください。

参加型予算制度の対象範囲（募集テーマ）がもっと広がると他世代かつ多様なバックボーンを持つ区民のアイデアが集まり、より良い未来へ繋がる区政が実現できるのではないかと考えます。

自治体による区民参加型予算の取り組みは画期的だと思います。収めた税金を使いみちを区民が考える機会になり、大賛成です。

たいへん良い取り組みであると思います。この制度を持続可能にするには、区が、よい提案を評価して実施することが、重要ポイントになると思われます。今後の、区のご活躍を期待しております。

直接、区民の声を聴き区政に反映させることのできるいい機会だと思います。

参加型予算の存在を知らずにいました。区民に知らせる方法が区報だけというのではなく、もっといろいろな方法を工夫してほしいと思います。

<p>区議会に当該事業案を諮るよう願います。議会承認無しに参加型予算の内容を決めることは、自治体、杉並区の間接民主主義の原則を無視、議会に対する行政の優越が進むことに繋がる懸念があります。区民から意見を募り、区民の代表の判断を仰ぐ制度とするのが健全と考えます。</p>
<p>素晴らしい取り組みありがとうございます。もっと多くの区民に知っていただけるよう、広報に力を注いでいただければと思います。区役所内で、チラシがどの階に行っても見当たらず、職員の方も誰もご存知なかったのも、せっかくの取り組みを知らない方がいるのは勿体ないと感じました。今後に期待しております。</p>
<p>全体の事業予算の規模が不明瞭である点。単年度の単発事業である必然性が不明。今回の環境税の主旨としては長期にわたるものになると思われるが、これはどうなのか。先々は、目的税である「森林環境税」よりも、参加型予算という枠組みで予算があると、より良さそうですね。参加型予算の取り組み、期待しています。</p>
<p>近所の公園の高木の落ち葉を掃除するのが大変です。葉を落とさない木に植え替えていただきたいと思います。</p>
<p>区民の身近な意見を取り入れて区政の事業に参加する事は、区政の細かいところまで区民の意見が行き届いていいことだと思う。そのような予算を毎年予備費として設けてほしい。</p>
<p>単なるアイデア募集ではない形を望みます</p>
<p>無知で申し訳ありませんが、参加型予算の取組について今回初めて知りました。素晴らしい取組で、沢山の区民が参加して欲しいです。多様な提案が出るように、話し合いの場が儲けられると良いです。</p>